

令和4年度 坂井市立春江小学校スクールプラン



校訓：われら安し われら正し われら強し
 学校教育目標：夢を持って主体的に生きる子を育てる
 めざす児童像：美しい心を持ち仲良く助け合う子 考えながら学び正しく生きぬく子 健康で明るくたくましく生きる子

研究主題：元気に登校、笑顔で下校 ～学校を心地よい居場所とする手立ての実践～

重点目標

| | | | |
|--|---|---|--|
| 豊かな心 ◎礼儀正しい子の育成 ○自尊感情を高める活動の推進 ○多様な人間関係の構築 | 確かな学び ◎わかる楽しさが味わえる授業づくり ◎望ましい学習習慣の定着 ○読書環境の充実・読書時間の確保 | 健康で安全な生活 ◎基本的な生活習慣の定着 ○基礎体力の向上 ○安全に注意した生活 | 家庭・地域との連携 ○積極的な情報発信 ○家庭とのコミュニケーションの推進 ◎情報モラル教育の推進と家庭への啓発 |
|--|---|---|--|

具体的な取組

| | | | |
|---|--|---|--|
| ①挨拶運動を推進し、相手を意識した行動や言葉遣いを意識させる取組を継続的に行う。 ②自己理解、他者理解を促進するSSTの継続実践 ③学校行事や児童集会での積極的な縦割り活動 ④「魅力ある学校づくり」に継続して取り組む。 ⑤考え、議論する道徳の授業実践を通して、豊かな心の育成を図る。 | ①基礎基本を定着させるとともに、主体的・対話的で深い学びを推進する。 ②授業公開や伝達講習を行い、授業力を高める。 ③「引き出す教育」「楽しむ教育」を実践し、子どもの主体性を育む教育を推進する。 ④読書貯金などの取組を通して読書に親しませ、読書習慣をつける。 | ①「早寝・早起き・朝ご飯」を推進する。 ②業間活動（マラソン・なわとび）の目標設定、業間を利用した活動内容を工夫する。 ③安全な登下校や学校生活について考え、自分と他者の生命を尊重する態度を育成する。 ④手洗い、マスク着用などの徹底によって、感染症対策を図る。 | ①おたよりやHP等で、積極的に学校の情報を発信する。 ②保護者が気軽に相談できる学校を目指す。 ③家庭と連携して、情報モラル教育、「スマートルール春江」を推進する。 |
|---|--|---|--|

数値目標

| | | | |
|---|--|---|--|
| ・気持ちよい挨拶や返事ができる児童 … 90% ・自分にはいいところがあると思う児童 … 80% ・友だちや他の子と仲良く活動できる児童 … 90% ・相手のことを考えた言葉づかいや行動ができる児童 … 90% ・学校が楽しいと感じる児童 … 90% | ・授業がわかると答える児童 … 90% ・宿題をきちんとする児童 … 90% ・めあてを決めて学習する児童 … 80% ・読書貯金の目標を達成する児童 … 80% | ・早寝・早起きをする児童 … 85% ・体を動かすことが好きな児童 … 90% ・安全に注意して生活することができる児童 … 90% ・感染症予防に努めている児童 … 100% | ・学校、学年だより … 月1回以上発行 ・ホームページ更新 … 年間35回以上 ・相談しやすい学校 … 保護者の85% ・情報モラル研修 … 児童、保護者、教職員対象に実施 ・ゲームやネットの約束が守れている児童 … 90% |
|---|--|---|--|

経営方針 児童のためにある学校をつくります（児童が主役） 全教職員が協働して教育目標を達成します（協働・実践） 家庭や地域とともにある学校をつくります（連携・協力）

【業務改善のための取組】 ①資料の事前配付を行い、会議時間を短縮する。 ②校内LANを活用し、職員間の情報共有を効率化する。